

令和3年11月定例会 滑川市教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和3年11月18日(木) 午後4時30分～
- 2 開催場所 市役所東別館3階 中会議室
- 3 委員の定数 5名
- 4 委員の現在数 5名
- 5 出席委員等氏名 石原大三 山本なつみ 金谷潤子 道音博昭 伊東眞
- 6 欠席委員等氏名 なし
- 7 説明のため出席した者の職氏名
事務局長(兼スポーツ課長) 上田 博之
学務課長 椎名 千里
生涯学習課長 地崎 紀子
子ども課長 落合 真理子
教育センター所長 内生蔵 久美
学務課主幹 永田 光司
学務課総務主任 荒田 雄一郎
- 8 会議に付した事項
日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長の報告

日程第3 議決事項
・議案第20号 令和3年度滑川市一般会計補正予算(第5号)
・議案第21号 滑川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

日程第4 報告事項
・西加積地区公民館長任用について
・令和4年度始業式・入学式の日程について
・区域外就学について

日程第5 その他
・スポーツ振興審議会の開催結果について
・元旦マラソンについて
- 9 会議の要旨

伊東教育長	それでは、ただいまから11月定例会を開会する。 では日程第1 前回会議録の承認について、事前に会議録を送付しているが、これについてご意見、ご質疑等はないか。 (質疑なし)
伊東教育長	では、前回会議録は承認されたものとする。 続いて、日程第2 教育長の報告ということで、私から説明する。 (業務経過等について 資料に基づき報告)
伊東教育長	ただいまの報告について、ご意見、ご質疑等はないか。 (質疑なし)
伊東教育長	では、日程第3 議決事項について説明願う。
上田局長 落合課長	(議案第20号 令和3年度滑川市一般会計補正予算(第5号)について説明)
伊東教育長	議決事項であるので、事務局の原案についてお諮りする。議案第20号について意見を求めるが、異議はないか。 (異議なし)
伊東教育長	議案第20号について意見を求めることについて、原案のとおり承認された。 では、続けて議案第21号について説明願う。
落合課長	(議案第21号 滑川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について説明)
伊東教育長	議決事項であるので、事務局の原案についてお諮りする。議案第21号について意見を求めるが、異議はないか。 (異議なし)

伊東教育長	議案第21号について意見を求めることについて、原案のとおり承認された。 では、続けて日程第4 報告事項について説明願う。
地崎課長	(西加積地区公民館長任用について説明)
椎名課長	(令和4年度始業式・入学式の日程について説明) (区域外就学について説明)
伊東教育長	ただいまの報告について、ご意見、ご質疑等はないか。 (質疑なし)
伊東教育長	では、日程第5 その他について説明願う。
上田局長	(スポーツ振興審議会の開催結果について説明) (元旦マラソンについて説明)
伊東教育長	ただいまの報告について、ご意見、ご質疑等はないか。 (質疑なし)
伊東教育長	他に何かあれば。
道音委員	給食の異物混入は毎月あるか。
椎名課長	毎月でないが、無いとは言えない。混入の原因が分からない場合もある。 今回は配膳する前に分かったので、作ったところが原因。例えば、配られた後に入っていた場合、配られる前から入っていたのか、教室でたまたま落ちたのか分からないところがある。
道音委員	業者への連絡指導とあるが、業者側からはなんらかの原因があったとの回答はあるか。
椎名課長	給食調理場から、これは何であったかを調べてもらう。調査して分かったことをもとに、今後無いようお願いしているところである。
道音委員	こういう問題が起きた時、給食を止めるということはないのか。

椎名課長	止めるということは、今回はない。
道音委員	こういうことが頻繁におきると、歯止めをつけないとなかなか無くならない。食べる前に気が付けばいいが、口の中に入って問題があっては大変。
伊東教育長	<p>生命に関わることや故意の場合などはあってはならないことで、徹底的な対策、究明、調査が必要となる。そうならないよう小さな事案でも、業者のみならず、移動の最中という可能性もあり、学校、移動経路、業者、給食場と4か所でそれぞれ調査をすることとしている。</p> <p>今回は、業者から直接学校に来ているので、業者の関係かと思われるが、それでも学校を含め調査する。その結果、異物が何であったか、またどのような経路が考えられるか、それに対する対策はどうしたか。また、似た事例も過去から探して、過去にどうしたか調べた上で対応を決め、学校に説明し、謝罪いただく手順にしている。一つの事例がある時は必ず次もあるので、業者や経路について重点的に注意をする。そうすると2回目は防げる。これまで、2、3回続いた業者は、こちらから現地視察をしたことがある。そうすると業者に緊張感が出てくる。また、衛生上の環境について確認することができる。</p>
道音委員	小・中学校の卒業式の件だが、コロナの緩和してきている状況だが、保護者の参加、人数の制限はあるか。
椎名課長	<p>その時の現状に合った形にしている。</p> <p>感染状況に合わせて、各学校で決めているところもあるのだが、感染防止を徹底するのは変わらない。その学校によっても、例えば規模によって、東加積小学校は、体育館に入れてもいっぱいにはならない。大きな学校だと体育館に入ればいっぱいになる学校もある。各学校の最善の状況に合わせる。</p>
道音委員	各学校の校長先生が判断するのか。
椎名課長	校長間で連絡を取り合って、PTAと了解を取りながら判断する。
道音委員	教育委員会の中でガイドラインといったものがあるのかお聞きしたい。
伊東教育長	昨年度の各校の状況はどうか。

- 内生蔵所長 東部小学校は家族2名までだった。
- 伊東教育長 昨年度は、大変厳しい状況だったので頻繁に小・中学校校長会をした。例えば、隣接市町村の感染状況が市の西側と東側で違う。富山市側で流行している時、東側ではそうでもない時もある。また、東加積小学校や南部小学校は児童数にとって体育館が広い。また、オンラインで実施したりPTAと相談したりして、学校によって違った。
- 内生蔵所長 在校生を入れる学校では、全学年を入れたり、5年生のみを入れたりなど、学校によって違う。「在校生の人数と保護者の人数と体育館の広さを合わせて各学校の状況に応じて判断する。」ということで一律の規定はなかった。
- 伊東教育長 滑川中学校は、卒業式が終わってから校舎と校舎の向かい合っている中庭を挟んで在校生と卒業生が歌をうたう等、いつもの行事が出来なかった代わりとして、生徒間の交流を実施した。今年も調整検討することとなるが、なるだけ保護者の方にご覧いただきたい。
- 富山大学病院の種市先生からの富山市へのアドバイスで、卒業生はマスクをしないということで、滑川中学校も入退場時などに実施した。校内での子供たち同士での感染は少ないという小児科医学会の報告を受けて、そうした取り組みを行った学校もある。マスクはさせたいという学校もある。昨年度は、それぞれ対応した。今後、状況も分かり次第ご報告する。
- 石原委員 コミュニティスクールについての参考資料ありがとうございました。
- 資料にあるように、コミュニティスクールは2000年からはじまっている。現役の時に話を聞いて、簡単にいえば、アメリカから始まった、いわゆる問題のある地域に対して、地域力を学校の力とするもので、それを全部の学校に行うことに私自身は非常に心配だと思っている。もうひとつ、この推進は、生涯学習局というか学校教育ではない社会教育が推進している。学校教育における本来の学習指導要領に基づく教育と、社会教育という学校外から見た教育とは明らかに違う。学校教育は学校の中で、きちっと児童生徒たちに発達段階を踏まえた教育を行っているので、それに対して社会教育側の外側のところがどういう教育ができるかということ、一律ではなく、各地域にあった学校運営協議会というものを慎重に考えていただきたいと思う。きちっとした資料をつくっていただいて、またじっくり読んでみる。

- 伊東教育長 例えば東加積小学校では地域との協力体制を整えてきている。
- 山本委員 小さい学校はそのように聞いているが、大変ではないか。評議員会でも、私も一つの学校で委員をしているが日程が合わないので全然決まらない。もっとたくさんの方が関わると、日程調整だけで終わってしまう運営評議会では意味がない。もし、学校長なら反対だという気分になる。現場の先生方の意見、学校長なり、実態を把握した上で行わないと、かえって大変迷惑。本当にコミュニティスクールの意味があるのか、本質を話しながらやっていかないとだめ。国は、漠然としたものとか、ある特定の実験校をとおして試行する場合があるので、みんながやるというものでもないと思っている。滑川市なら滑川市らしい形で、すぐに手を挙げることはしなくてもいいのではないかと思う。
- 伊東教育長 大変にならないようなやり方を考える。
滑川市は、科学の時間や土曜授業を実施している。先行地では、小中一貫教育とコミュニティスクールは一体のものと言われている。科学の時間は、小中一貫で実施しているので、これに加わると、滑川版ができる。南部小学校では親子で科学の時間を行っている。それぞれ学校で工夫してもらい、中心になる方を決めていただき、姿が決まったところから、期限もあるので、準備はしっかりしないといけない。
- 山本委員 教育にとって効果のあるものならよいが、負担になるようでは、かえってやらなくてよいと思う。
- 伊東教育長 田中小学校PTAは、OBを含め、小諸市との交流を中心に、行動力がある。
- 道音委員 OBの方の協力も得ながら小諸市側からも積極的に連絡をいただいているので、コロナ禍の影響でもZOOM会議など、いろいろ案を出しながらやっている。
- 伊東教育長 田中小学校は、PTAで実施できる環境になっている。やれるところはやれるようになってきているので、各校の状況を教えていただくこととしたい。
- 石原委員 去年、西部小学校の学童が出来たことについて、活動状況を分かる範囲で報告していただきたい。

落合課長	3つのクラブ合わせて120名ほど児童が登録している。各クラブABCあるが、クラブごとに支援員を中心に活動をしている。クラブの横に園芸スペースがあり園芸活動をとおして地域の方と交流している。3つのクラブも合同で作業をして、畑のスペースが3つのクラブを結ぶ拠点のような働きをしているものと思っている。
石原委員	ハードも出来たから、ソフトも活発にやっていると、そういう報告であった。そろそろ1年経つので、コロナ禍があったが、立派な施設で密にならない大きな広さがあるので児童のためにどんどん活用してほしいと思う。
石原委員	北加積小学校地区の稲泉新から稲泉までの道路の改修工事が始まって、そこにある川沿いに歩道ができるようになる。左側の川をまっすぐにして、現在途中から右側の川をまっすぐしている。左側の川は少し拡張をして白線がついてきれいになって安心だが、さらに向こう側が危なかった。それを今回、工事している。事務局長とも一緒にまわったところ。そこで左側から右側に渡る時に横断歩道の白線を交通安全協会等でつけていただければ。工事が終わった後に、横断歩道を渡る白線がつけば、車は止まらないといけないから。特に坂なので、スピードを出すところ。ここはパスタの横に出て、法花寺まで続く非常によい道路になる。あの地域も住宅地も増えてきている。非常によい時期に道の拡張をしてくれた。子供たちは法花寺からボランティアの方が付き添って来ているから安心だが、より安全にするために横断歩道に白線をつけていただければありがたい。要望です。
上田局長	現場を確認させてください。
伊東教育長	早月中学校区、東加積小学校区、北加積小学校区も着実に対応されている。子供たちの事故が全国的に多いものだから、通学路点検を実施し、着実に整備している。事故の無いように注意する。
金谷委員	観察実験アシスタントの名簿を見せていただいたが、1時間いくらでアルバイト賃金は発生するのか、11月から4学年で卒業される方がおられるが期間はいつまでか。
椎名課長	6月から2月までだが、コロナ禍で派遣できなかったので、11月から2月まで

となる。学生なので学業を優先してもらいながら来ていただける方を学校と調整しながら入ってもらう。

金谷委員 コミュニティスクールの中で、福井県における公民館との連携する事例や今回の資料にもある新潟県の例等、参考にしながら進めた方がよいのでは。

伊東教育長 飯田市は、地域社会の中心に公民館がある。各公民館が学校支援をしている。県内では、県西部で公民館が放課後子ども教室を実施しているところもある。それぞれの地区の中での流れがあるので、いきなり出来ないが、本市の場合では、公民館に学童があるところもある。地域で子供たちを支えるというご意見は参考にさせていただきたいし、機会があれば視察したい。

土曜授業を始める時にもいくつかの全国の市町村の中において、公民館が中心となり土曜学習をするという市町村もある。そのような学校との関わりを通じて公民館を活性化させるという考え方もある。地域学校協働活動というのは、本市における放課後子ども教室を指していて、各学校の中で地域の方々が茶道とか相撲とか英語教室とか将棋とかを全学区で行っている。西部小学校のように学童と放課後子ども教室を一体的に行っているものもある。公民館も事業をもっているから、すぐにとはいかない。

石原委員 公民館指導員はしっかりした人がおられる。また2年前に待遇を改善した。今までは公民館活動とか、地域の運動会、連合会、自治会の方の世話をしていたが、さらに教育活動でも、活躍してもらうことは可能かもしれない。土曜授業とか、理想ではあるが。

伊東教育長 東加積小学校は、評議員が公民館長から、公民館指導員に変わった。運営協議会は実働部隊となるので指導員が入ったと聞く。その指導員さんが作ったのが、東加積の自然と歴史に親しむ会のパンフレット、県の事業で作った立派なMAPである。公民館によるが、実行しているところはある。

伊東教育長 最後に12月の行事予定について説明願う。

(12月行事予定について説明)

(次回の定例会の開催を12月22日(水)午後3時30分に決定)

以上で本日の日程は全て終了した。これで教育委員会11月定例会を閉会する。
(午後6時30分終了)